

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和4年>>

<週報> 第52週 (令和4年12月26日～1月1日)

発行日: 令和5年1月6日

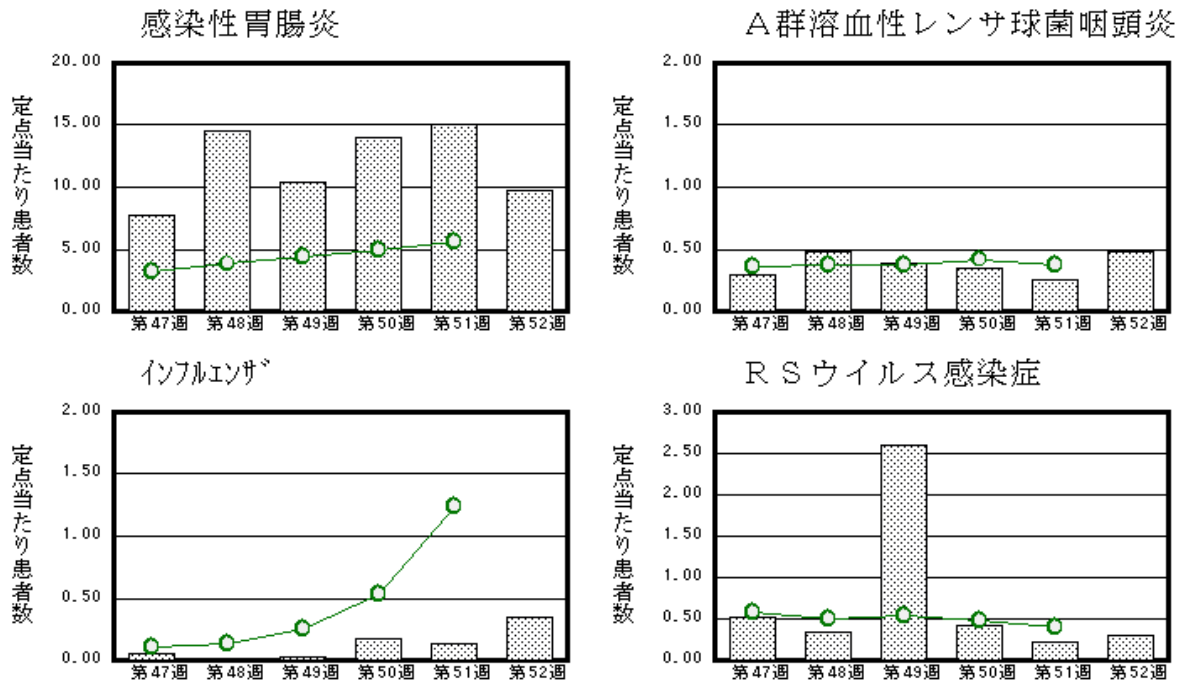
発行: 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎225名(9.78名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎11名(0.48名) ③インフルエンザ13名(0.35名) ④RSウイルス感染症7名(0.30名) ⑤突発性発しん5名(0.22名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(225名) ②インフルエンザ(13名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(11名) ④RSウイルス感染症(7名) ⑤突発性発しん(5名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は225名です。定点当たり報告数は減少しました(15.04→9.78名)。地域別にみると、二州地区18.67名、若狭地区14.00名、丹南地区11.20名、福井市地区9.14名、坂井地区6.67名、福井地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は11名です。定点当たり報告数は増加しました(0.26名→0.48名)。地域別にみると、奥越地区1.00名、丹南地区1.00名、坂井地区0.33名、二州地区0.33名、福井市地区0.29名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は13名です。定点当たり報告数は増加しました(0.14名→0.35名)。地域別にみると、福井市地区0.82名、丹南地区0.50名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は7名です。定点当たり報告数は増加しました(0.22名→0.30名)。地域別にみると、坂井地区1.33名、若狭地区1.00名、福井市地区0.14名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2022年第49週(12月5日～12月11日)

発生動向総覧	<第49週>インフルエンザの定点当たり報告数は過去5年間の同時期の平均より少ないが、第47週を除いて、第40週以降増加
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH)複数国における猩紅熱と侵襲性A群溶血性レンサ球菌感染症の増加/複数国におけるmpox(サル痘)のアウトブレイク(更新12)/新型コロナウイルス感染症に係る世界の状況報告(更新94)/コレラ-ハイチ共和国(更新) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

※ ◆感染症週報全国版の要点は、令和5年1月5日現在で最新のものです。

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：結核（丹南1名）の報告がありました。
 三類感染症：報告はありませんでした。
 四類感染症：報告はありませんでした。
 五類感染症全数把握対象：梅毒（福井2名、丹南1名）の報告がありました。
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井県7043名）の報告がありました。

類型	病名	年齢								
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	不明	
二類	結核								1	
五類	梅毒			1				1	1	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	880	1142	725	940	1170	803	1383		

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和4年 第52週 令和4年12月26日(月)～令和5年1月1日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(51週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	9 0.82				4 0.50			13 0.35	5 0.14	6103 1.24
小児科 (23)	RSウイルス感染症	1 0.14		4 1.33				2 1.00	7 0.30	5 0.22	1257 0.40
	咽頭結膜熱			2 0.67		1 0.20		1 0.50	4 0.17	6 0.26	587 0.19
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2 0.29		1 0.33	2 1.00	5 1.00	1 0.33		11 0.48	6 0.26	1177 0.37
	感染性胃腸炎	64 9.14	1 1.00	20 6.67		56 11.20	56 18.67	28 14.00	225 9.78	346 15.04	17619 5.60
	水痘						3 1.00		3 0.13	2 0.09	323 0.10
	手足口病									6 0.26	911 0.29
	伝染性紅斑										31 0.01
	突発性発しん	2 0.29					2 0.40	1 0.33	5 0.22	9 0.39	678 0.22
	ヘルパンギーナ							1 0.33	1 0.04	1 0.04	324 0.10
流行性耳下腺炎			1 0.33					1 0.04	1 0.04	97 0.03	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			11 0.02
	流行性角結膜炎								1 0.33		165 0.24
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										5 0.01
	無菌性髄膜炎								1 0.17		4 0.01
	マイコプラズマ肺炎		*	*							15 0.03
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										2 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)										35 0.08

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
 細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和4年第52週 令和4年12月26日(月)～令和5年1月1日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	1	～5ヶ月				3							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	1			12				1			～11ヶ月									
1歳		1歳	4	2		43				2			1歳									
2歳		2歳	1		1	49				2	1		2歳									
3歳		3歳	1	1	1	28						1	3歳									
4歳		4歳				24	1						4歳									
5歳	1	5歳		1	3	28							5歳									
6歳		6歳			2	14	1						6歳									
7歳		7歳			1	6							7歳									
8歳		8歳			3	2	1						8歳									
9歳		9歳				6							9歳									
10～14歳	1	10～14歳				9							10～14歳									
15～19歳	8	15～19歳											15～19歳									
20～29歳	2	20歳以上				1							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計	13	合計	7	4	11	225	3			5	1	1	合計									
前期計	5	前期計	5	6	6	346	2	6		9	1	1	前期計		1		1					
当期間/前期	2.6	当期間/前期	1.4	0.67	1.83	0.65	1.5		***	0.56	1	1	当期間/前期	***		***		***	***	***		
増減数	8	増減数	2	-2	5	-121	1	-6		-4			増減数		-1		-1					

***は前期計が"0"のとき